

平成19年度 第4回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 議事要旨（案）

1. 日時・場所：平成20年2月19日（火）16：00～17：30
経済産業省別館1020会議室
2. 出席者：
（検討会委員）：森田委員、上野委員、佐藤委員、高橋委員、花岡委員、平田委員、山里委員、横山（尚）委員
（環境省）：環境リスク評価室長ほか
（オブザーバー）：防衛省、茨城県、神栖市、神奈川県、平塚市、千葉県、千葉市、四街道市
3. 議事概要
 - （1）議題1「茨城県神栖市における地下水モニタリング（秋季）の結果等について」

事務局より、資料3、資料4、参考資料1及び参考資料2に基づき、茨城県神栖市における地下水モニタリング（秋季）の結果と地下水汚染に対する今後の対応、茨城県神栖市における汚染土壌等の処理の状況について報告した。
 - （2）議題2「神奈川県平塚市における地下水モニタリング（秋季）の結果等について」

事務局より、資料5及び資料6に基づき、神奈川県平塚市における地下水モニタリング（秋季）の結果と神奈川県平塚市における汚染土壌等の処理の状況について報告した。
 - （3）議題3「千葉市の事案について」

事務局より、資料7に基づき、千葉市内において旧軍毒ガス弾の可能性のある砲弾が発見された事案の経緯と今後の対応方針案を説明した。検討の結果、案のとおり了承された。
 - （4）その他
防衛省より、参考資料3に基づき、習志野演習場に係る旧軍毒ガス弾等の環境調査の実施状況について報告を受けた。
事務局より、ジフェニルアルシン酸等のリスク評価に係わるワーキンググループの検討状況について報告を行った。